

Family list

3 family member for: **JP2131791**

Derived from 1 application

[Back to JP213](#)

1 STAND

Publication info: JP2007601C C - 1996-01-11

JP2131791 A - 1990-05-21

JP7024708B B - 1995-03-22

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

STAND

Publication number: JP2131791

Publication date: 1990-05-21

Inventor: EBIHARA HIDEAKI

Applicant: TAKARA CO LTD

Classification:

- International: A63H3/02; A63H3/50; A63H5/00; A63H30/02; G01H1/00; G01J1/02; G10K15/04; G10L13/00; A63H3/00; A63H5/00; A63H30/00; G01H1/00; G01J1/02; G10K15/04; G10L13/00; (IPC1-7): A63H3/02; A63H3/50; A63H5/00; G01H1/00; G01J1/02; G10K15/04

- European:

Application number: JP19880286286 19881112

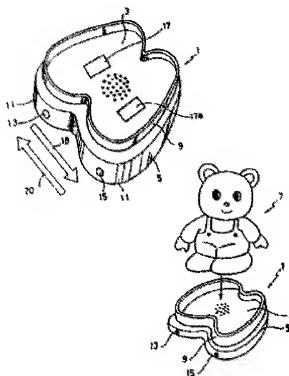
Priority number(s): JP19880286286 19881112

[Report a data error here](#)

Abstract of JP2131791

PURPOSE: To detect an external stimulus even when nothing is built in a decorative object on a stand and to generate a change such as a sound, a light and oscillation, etc., in correspondence to the detection by providing the detecting means of the external stimulus such as the sound, light and oscillation, etc., and a changing means in the stand.

CONSTITUTION: A stand 1 has a base stand 5, which is equipped with a loading part 3, and a decorative object 7 such as an animal stuffed toy or a doll, etc., is loaded on the loading part 3 freely exchangeably. A rising edge 9 is formed in the upper edge of the base stand 5. Then, since the passing direction of a person, which passes in front of a front surface 11 is detected, two right and left detection optical sensors 15 and 13 are provided in positions which are separated in a horizontal direction. Then, on the upper surface of the loading part 3, an impulse sensor 17 is provided to detect impulse to be added to the decorative object 7 which is loaded on the above mentioned loading part 3. In the internal part of the stand 1, a sound generating device 19 (the changing means) is provided to generate the plural types of sounds according to the detected results of the right and left detection optical sensors 15 and 13 and impulse sensor 17. A main switch 17a is provided in the loading part 3 and automatically turned on when the decorative object 7 is loaded.



(51) Int.Cl. ⁶	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 6 3 H	3/50	Z		
	5/00	C		
	30/02	C		
G 1 0 L	3/00	E		

請求項の数2 (全 6 頁)

(21) 出願番号	特願昭63-286286	(71) 出願人	999999999 株式会社タカラ
(22) 出願日	昭和63年(1988)11月12日		東京都葛飾区青戸4丁目19番16号
(65) 公開番号	特開平2-131791	(72) 発明者	海老原 英明 東京都葛飾区青戸4丁目19番16号 株式会 社タカラ内
(43) 公開日	平成2年(1990)5月21日	(74) 代理人	弁理士 瀬川 幹夫
		審査官	吉村 尚

(54) 【発明の名称】 台 座

1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数種類の装飾物を取り替え自在に載置するための載置部と、台座の前を通過する物体の通過方向を光によって検知する左右方向検知手段と、該検知手段の検知結果に従って物体の通過方向により異なった種類の音声を発生させる音声発生装置とを備えたことを特徴とする台座。

【請求項2】 複数種類の装飾物を取り替え自在に載置するための載置部と、台座の前を通過する物体の通過方向を光によって検知する左右方向検知手段と、上記載置部へ載置した上記装飾物に加えられる衝撃のレベルを検知する衝撃レベル検知手段と、上記左右方向検知手段及び衝撃レベル検知手段の検知結果に従って物体の通過方向

2

徴とする台座。

【発明の詳細な説明】

(産業上の利用分野)

本発明は音声発生装置を内蔵しない動物のぬいぐるみ、人形等の装飾物を載置しても、人の通過方向および外部よりの衝撃を検知して、その検知結果に対応して複数種類の音声を発生させる台座に関する。

(従来の技術)

近年、ぬいぐるみ玩具に所定の衝撃および光を検知するセンサおよび音声発生装置を内蔵させたものが市場に出されている。したがって、上記構成を有する外見の違う多種のぬいぐるみを作ろうとした場合、各ぬいぐるみに、それぞれセンサおよび音声発生装置を設けなければならず、一つのぬいぐるみ玩具のコストが非常に高い。

3

る1つのぬいぐるみ玩具は、一定の感知および音声発生動作をのみ行う様になっているため、慣れてしまえば面白味のないものであった。

また、最近玩具職に対する見直しが行なわれてきている。

すなわち、従来の玩具は、パネを巻き上げたりスイッチを入れたりすることにより動き、またパネやスイッチがない人形等においても子供たちの感情移入によりはじめて意義をもつものであり、このような遊び手からの積極的な働きかけがなければ単なる物にすぎなかった。

(発明の目的)

本発明者等は上記問題点に鑑みて成立したものであって、通常のぬいぐるみ、人形等の装飾物であっても、人の通過、人が与える衝撃等による荷重に感応して作動し、従来の玩具によっては得ることができなかった、より積極的な心の触れ合いをもつことができる台座を提供することをその技術的課題とする。

(問題点を解決するための手段)

上記目的を達成するために、本発明に従う台座は、複数種類の装飾物を取り替え自在に設置するための載置部と、台座の前を通過する物体の通過方向を光によって検知する左右方向検知手段と、該検知手段の検知結果に従って物体の通過方向により異なった種類の音声を発生させる音声発生装置とを備えたことを特徴とする。

なお、上記台座には左右方向検知手段と、音声発生装置と、載置部に設置した装飾物に加えた衝撃のレベルを検知する衝撃レベル検知手段を備えてもよい。

(作用)

本発明によれば、台座自体に左右方向検知手段と音声発生装置とを有しているので、載置部に装飾物を設置した台座の前を物体が通過すると、台座に備えられた左右方向検知手段が通過する物体の通過方向を光によって検知する。上記台座に備えられ音声発生装置は上記左右方向検知手段の検知結果に従って、物体の通過方向により異なった種類の音声を発生する。

また、上記台座に検知手段として左右方向検知手段と衝撃レベル検知手段とを備えた場合は、台座の前を通過した物体の通過方向を検知した左右方向検知手段の検知結果に従って、物体の通過方向により異なった種類の音声を発生するとともに、載置部に設置した装飾物に衝撃を与えると、衝撃レベル検知手段が衝撃のレベルを検知し、上記衝撃レベル検知手段結果に従って、上記音声発生装置は衝撃のレベルにより異なった種類の音声を発生する。

(実施例)

第1図に本発明を実施例した台座の斜視図が示されている。

この台座1は、載置部3を備える基台5を有し、第2図に示すように、その前面11の前方に検知手段としての左右方向検知手段と、衝撃レベル検知手段とを有し、人形等の

4

上記基台5の上縁には立ち上げ縁9が形成され、前面11には、その前面11の前を通過した人の通過方向を検出するため、水平方向に離れた位置に2つの左右検出光センサ13、15が設けられており、上記載置部3の上面には、上記載置部3に設置された装飾物7へ加えられた衝撃を検知するための衝撃センサ17が設けられている。そして、上記台座1の内部には、上記左右検出光センサ13、15および衝撃センサ17の検知結果に従って複数種類の音声を発生させる音声発生装置19が設けられている。なお、音声発生装置19のメインスイッチ17aは載置部3に設けられ、装飾物7が設置されたときに自動的にオンするように構成されている。

次に、第3図を参照して上述した内部装置について説明する。

すなわち、上記台座1の内部には、上記左右検出光センサ13、15よりの光検知信号を入力して、上記前面11の前を通過した人(物体)の通過方向すなわち右方向18か左方向20かを示す信号(R信号、L信号)を出力する左右方向検知回路21と、上記衝撃センサ17よりの衝撃のレベルに応じた信号を入力して、その衝撃レベルの高低に応じた2種類の信号(a信号、b信号)を出力する衝撃レベル検知回路22と、上記左右方向検知回路21および衝撃レベル検知回路23よりの信号に従って、4種類の音声を発生させる音声発生装置19とが設けられている。

そして、上記音声発生装置19は、この実施例においては上記台座の前面11を人が右方向18に通過した場合、すなわち上記左右方向検知回路21よりR信号が供給された場合には、「いらっしゃいませ」の音声を発生し、人が左方向20に通過した場合、すなわち、上記左右検知回路21よりL信号が供給された場合には、「ありがとうございました」の音声を発生し、上記装飾物7へ強い衝撃が加えられた場合、すなわち、上記衝撃レベル検知回路23よりa信号が供給された場合には、「いたいよ」の音声を発生し、上記装飾物7へ弱い衝撃が加えられた場合、すなわち、上記衝撃レベル検知回路23よりb信号が供給された場合には、「こんにちわ」の音声を発生する様に構成されている。

すなわち、上記音声発生装置19は、第4図に示す如くに、上記左右方向検知回路21および上記衝撃レベル検知回路23よりの信号を入力して、上述した如くの種類の音声を出力する専用IC回路25と、上記IC回路25よりの音声信号を増幅するための音声アンプ部27と、上記音声アンプ部27によって増幅された信号を音に変換するスピーカ29とから成っている。

また、上記左右方向検知回路21および衝撃レベル検知回路23の具体的な回路例をそれぞれ第5図および第6図に示すが、上記検知回路21、23は、上記具体例に限定されることがなく様々な構成が可能である。

ってくる方向が、上述した右方向となり、逆が左方向となる様に設置する。そして、その設置された台座1の載置部3に店の雰囲気合ったぬいぐるみ等の装飾物7を載置する。そうすると、出入口に客が出入りするたびに、上記ぬいぐるみが、お客に挨拶している様になる。また、お客が上記ぬいぐるみにさわって衝撃を加えると、それに反応する様にもなるものである。

また、上記装飾物7は店の雰囲気に合わせて自由に切り換えることができる。

さらに、上記実施例においては、1つの台座に左右方向検知手段と衝撃レベル検知手段とを一緒に設けたが、別々の台座にそれぞれを設けることもできることはいうまでもない。

(発明の効果)

請求項1の発明によれば、台座の前を人が通過した時、通過方向を検知して、異なった音を発生するので、あたかも装飾物が人の通過方向を検知して作動したような錯覚を与え、興味を引きつけるとともに、積極的な心の触れ合いをもつ台座を提供することができる。また、載*

* 置部に複数種類のぬいぐるみ、人形等の装飾物をその周囲の雰囲気等に合わせて自由に切り替えることができる。

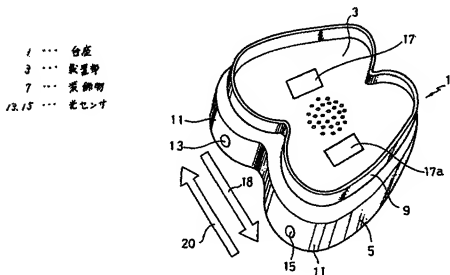
請求項2の発明によれば、台座の前を人が通過する時、通過方向を検知して、異なった音を発生するとともに、台座に載置した装飾物を触ったり、叩いたりして衝撃を与えると、衝撃の強弱を検知して異なった音を台座が発生するので、あたかも装飾物が衝撃の強弱を検知して作動したような錯覚を与え、興味を引きつけるとともに、人の接近や衝撃を検知して作動する装飾物であれば装飾物自身の動作に加えて台座が音を発生するので意外性のある台座を提供することができる。

【図面の簡単な説明】

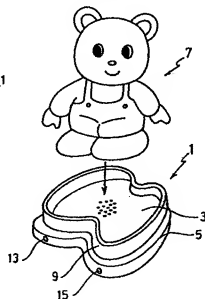
第1図および第2図は、本発明を実施した台座の斜視図、第3図は上記台座の内部に設けられた回路のブロック図、第4図は第3図に示す音声発生装置の詳細な回路図、第5図は第3図に示す左右方向検知回路の詳細な回路図、第6図は第3図に示す衝撃レベル検知回路の詳細な回路図である。

符号1……台座、3……載置部、7……装飾物、13、15……光センサ、17……衝撃センサ、19……音声発生装置、21……左右方向検知回路、23……衝撃レベル検知回路

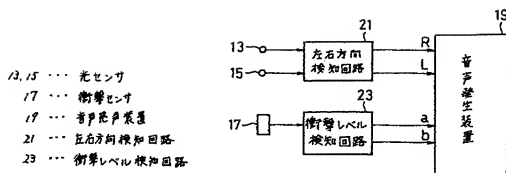
【第1図】



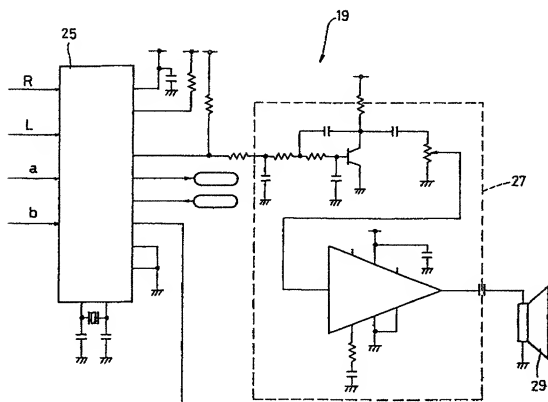
【第2図】



【第3図】

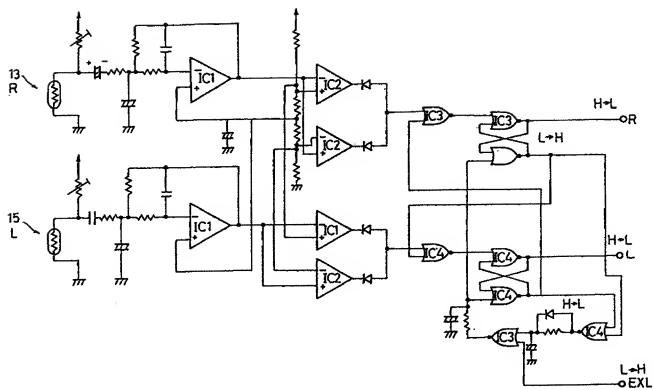


【第4図】



【第5図】

13.15 ... 光センサ



【第6図】

17 ... 制御モータ
23 ... 制御レベル検知回路

